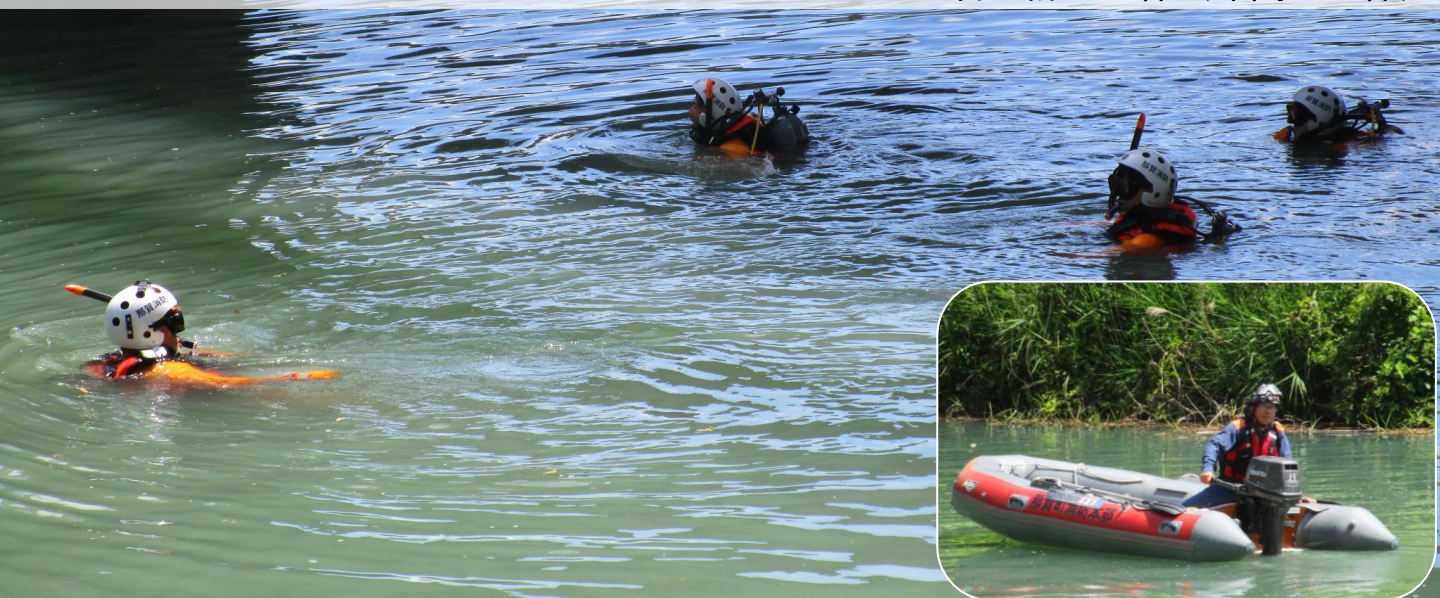


災害件数（令和6年3月11日～6月10日現在）

| | | |
|-----|-----------|-----------|
| ・火災 | 1件 | （年間 1件） |
| ・救急 | 消防署 110件 | （年間 186件） |
| | 上流出張所 44件 | （年間 94件） |
| 合計 | 154件 | （年間 280件） |



【発行】那賀町消防本部 〒771-5206 那賀町百合字石橋250番地 Tel0884-62-1191
那賀町消防署 Tel0884-62-1119 上流出張所 Tel0884-67-0625

ライフジャケット

水辺では浅くても**必ず救命胴衣着用を！**

那賀町消防本部の水難救助隊（潜水隊及びボート隊）は毎年6月から9月の期間中、水難救助訓練を実施しています。

観光やレジャーで川やダム湖に入る機会が増える時期になっています。水難事故を未然に防ぐことが第一ですが、発生した場合に迅速に対応できるように訓練を重ねています。

溺れている人を発見したとき

**△泳いで助けに行かないで
ください！！**

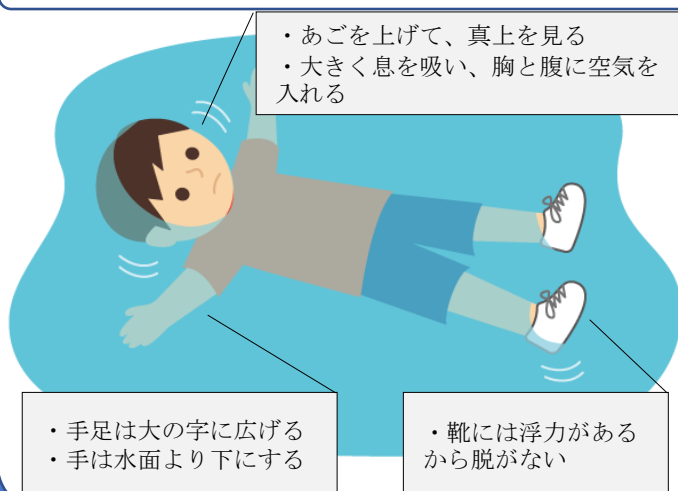
1. 「浮いて待て！」と呼びかける
2. 119番通報と人を集める
3. 浮力のあるモノを投げ入れる
釣竿やパドルなど長いモノを掴ませる

☆ 浮力のあるモノ

- ・少し水を入れたペットボトル
- ・ボール ・クーラーボックス など
（ロープをくくり付けたら更にGood!）

☆ 投げ方は下投げが望ましいです！

溺れてしまったとき（浮いて待つ姿勢）



一今年の夏も酷暑の予想です！十分な予防をお願いします！一

熱中症とは？

温度や湿度が高い中で、体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさ、ひどいときには、けいれんや意識の異常など、様々な障害をおこす症状のことです。

家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、体から熱が逃げにくく熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。

熱中症の分類と対処方法

| 重症度 | 症 状 | 対 処 | 医療機関への受診 |
|-----|--|--|---|
| 軽度 | <ul style="list-style-type: none"> めまい 立ちくらみ こむら返り 手足のしびれ | <ul style="list-style-type: none"> 涼しい場所へ移動 安静 冷やした水分、塩分補給 | <ul style="list-style-type: none"> 症状が改善すれば受診の必要なし |
| 中度 | <ul style="list-style-type: none"> 頭痛 吐き気・吐いた 体がだるい 集中力や判断力の低下 | <ul style="list-style-type: none"> 涼しい場所へ移動 安静 衣類をゆるめ体を冷やす 十分な水分と塩分の補給 | <ul style="list-style-type: none"> 口から飲めない場合や、症状の改善が見られない場合は、受診が必要 |
| 重度 | <ul style="list-style-type: none"> 意識障害（受答えや会話がおかしい） けいれん 運動障害（普段通りに歩けないなど） 体が熱い | <ul style="list-style-type: none"> 涼しい場所へ移動 安静 衣類をゆるめ保冷剤などで冷やす | <ul style="list-style-type: none"> 急いで救急車を要請 |

熱中症の応急手当

- 涼しい場所や日陰のある場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる
- エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす

首の周り・脇の下・太もものつけねなど太い血管の部分を冷やす



飲めるようであれば水分をこまめに取らせる



持病をお持ちの方やお子さんは、かかりつけの医師とあらかじめ相談し、熱中症対策についてアドバイスをもらっておきましょう

熱中症は予防が大切です



熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です。



熱中症予防行動のポイントとして、以下の項目に心がけてください。

- 部屋の温度に注意し、エアコンや扇風機を上手に使いましょう。また、こまめに換気をしましょう。
- のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をしましょう。
- 涼しい服装、日傘や帽子で暑さを避けましょう。
- 熱中症警戒アラート発令中は外出をできるだけ控え暑さを避けましょう。

Topics 1秒でも早く助けを求める人に手を差し伸べる為に

令和6年5月27日（月）及び6月10日（月）に消防救助技術四国大会及び全国大会の出場選手選考会を兼ねた那賀町消防本部救助技術大会を実施しました。7月26日（金）に徳島県消防学校で開催される四国大会には、はしご登はん、ロープ応用登はん、複合検索の種目で出場します。また、ロープ応用登はんの2名は8月23日（金）に千葉県で開催される全国大会にも出場します。優秀な成績を残せるよう、各隊員は日々訓練に励んでおります。



全ての住宅に設置が義務付けられています 家族を守る 住宅用火災警報器